

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	丹波漆等伝統文化活用・支援事業（旧：丹波漆活用事業）												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	230288	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	文化財保護法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他（ ）												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	福知山市の伝統文化の保存・継承を行う団体の支援を行うとともに、普及啓発活動を団体と協働で実施し、本市の誇る伝統文化のPRを行う。丹波漆の文化的特性、伝統を活かしながら継承するとともに発展させる。またシティブロモーションの側面からも、本市の顔となる文化・産業の育成と振興およびブランド化を進める。								
対象者	市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
委託先・実施主体等	民間業者、NPO丹波漆、やくの木と漆の館								
事業概要 (箇条書き)	丹波漆活用事業と福知山市伝統文化後継者育成事業を統合し、福知山市の伝統文化である丹波漆、丹後和紙、由良川藍技術の保存、継承に取り組む団体の活動支援を行う。 ■丹波漆生産拡大のため苗木の購入、漆植栽を行う。 ■伝統工芸展示会等への参加支援を行い、「丹波漆」の魅力を全国に発信し、文化の継承とともに生産・流通・販路等を拡大する取り組みを進める。 ■後継者1人につき3年を限度に補助金を交付する。後継者の育成支援 月額上限50千円、年額600千円。 ■後継者となる人材の発掘を目的とする伝統的工芸品等の製造に係る調査及び研究の体験研修等を行う事業に補助金を交付する。事業費の1/2、上限10万円。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	446	伝統工芸関係展示会出展業務、東京ギフトショーにおける丹波漆PR業務ほか						
	需用費	457	獣害防止柵、漆苗木購入、事務用品						
	委託料	1,210	丹波漆PR企画等業務						
	使用料及び賃借料	88	伝統工芸関係展示会出展料ほか						
原材料費他	153	製品作作用木地、漆材料							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,150	2,363	950	2,597				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	3,150	2,363	950	2,597					
予算財源内訳	① 一般財源	0	200	600	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	3,150	2,163	350	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	8	12	0	0				
	② 配当予算	3,158	2,375	0	0				
	③ 執行額	3,128	2,354	0	0				
	④ 執行率	99.0%	99.1%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.23/0	0.24 / 0.00	0.24 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,840	1,920	1,920	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,968	4,274	1,920						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	丹波漆活用事業(豊かな森を育てる府民税市町村交付金)	種類	総務費府補助金	実績金額	2,072	決算付属資料	24	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	漆生産量	g	1,486/5,300	1,400/5,300	1400 / 5300	/ 5300	5300		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	漆植栽	本	120/120	290/230	150 / 220	/ 220	220		
	後継者の育成	人	1	1,400/5,300	2 / 1	/ 1	1		
	単位あたりコスト		12.9	10.74	15.69				
単位あたりコスト				1176.91					

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	本市を代表する伝統文化である丹波漆の更なる振興のため必要な事業である。PRIによってニーズの引き出しや民間事業者との連携も可能となる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	漆振興のための植栽支援、商品開発、販路拡大に取り組むためには、引き続き担い手や流通関連のノウハウを持った専門家との連携が必要である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	漆の植栽は、獣害対策を実施しながら拡大傾向にある。商品開発は、丹波漆の生産量や担い手の現状を踏まえながら、継続していく必要がある。販路拡大については、商品の供給能力なども併せて進めている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>■丹波漆の生産を安定化し、担い手の経済的な安定性を確保するためには継続的な支援が必要である。市の支援及び植栽地の確保等により漆木の増加、生産拡大に繋げている。</li> <li>■展示会に出展し、商品化に向けた課題や新たな取り組みについての調査を行った。また、ギャラリーでの展示会や販売店に商品を展示、販売を行う中で顧客の声を確認できた。</li> <li>■レンタル漆器を飲食店などで使ってもらう中で、漆製品の魅力などを体験してもらった機会をつくった。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NPOが進める漆苗の植栽・圃場の管理を支援し、将来的に独立した維持・経営が成り立つよう連携を図る。</li> <li>■製品、商品作りに携わる職人を育成し、丹波漆のブランディングを構築するための商品化を進める。</li> <li>■伝統的な漆製品とともに新たな漆製品の開発・企画、販売等を進め、展示会等に出品しながらより魅力的な商品づくりを進めていく。</li> <li>■丹波漆への理解を深めるため、市民が直に見て、触れて、使って漆の魅力を感じ取っていただける機会を提供する。</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	丹波漆に関しては、植栽の支援や漆製品の販路開拓の取組を継続していく。団体に対しては、継続的な支援が必要であり、ニーズを確認しながら事業を進めていく。

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合    (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合    (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	治水記念館整備改修事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650382	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	82	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和元年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市治水記念館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	治水記念館管理運営事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	平成22年に、長屋形式で接していた隣接建物の解体に伴いギャラリー部分の土壁の補修を行った。平成30年の台風により補修した壁が隣接民家側に倒壊する恐れが生じたため、倒壊する恐れのある壁と周辺の屋根を撤去することにより隣接民家への危険性を除去する。								
対象者	市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等									
事業概要 (箇条書き)	■倒壊する恐れのあるギャラリー部分の屋根及び外壁の撤去								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	工事請負費	3,905	離れ棟改修工事						

III 予算執行状況										
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	0	2,387	0	0	0	0			
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0			
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0			
小計(①~③)	0	2,387	0	0	0	0				
予算財源内訳	① 一般財源		0	0	0	0				
	② 国支出金		0	0	0	0				
	③ 府支出金		0	0	0	0				
	④ 地方債		0	0	0	0				
	⑤ その他特財		2,387	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	1,518	0	0	0				
	② 配当予算	0	3,905	0	0	0				
	③ 執行額	0	3,905	0	0	0				
	④ 執行率		100.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員・兼任職員)	0.17	/	0.00	0.00	/	0.00	0.00	/	0.00
	② 概算人件費		1,360	0	0	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	5,265	0	0	0	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	治水記念館整備改修事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	3,905	決算付属資料	40	頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁	

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	改修工事				完了 / 完了	/	完了		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	改修工事				完了 / 完了	/	完了		
	単位あたりコスト				/	/			
	単位あたりコスト								

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	市の所管する施設が、市民の財産に危険を及ぼしかねない状況となっているため、市の責任で解消しなければならない。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	工事の実施にあたっては、建具などの部材を再利用し、コスト削減に努めている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	事業が完了することにより、隣接民家に対する危険性を除去するとともに、入館者に対して安全、安心を提供できた。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	■市の責任で実施するものであり、事業が完了したことで、市民に安全、安心を提供できた。		
これまでの課題及び今後の方向性	■施設の老朽化もあるが、施設の活用について国の協力を受けており、施設の在り方や今後の活用については、市だけでなく国などの関係機関とも調整が必要である。		

## VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度で事業終了

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合    (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合    (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	夜久野町化石・郷土資料館運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村正芳					
会計情報	事業コード	640105	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	240	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	昭和53年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	夜久野町化石・郷土資料館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	・市民共有の財産である文化財の適切な保管と収集 ・文化財保護・愛護のための普及啓発活動 ・地域学習のための生涯学習資料の提示								
対象者	全市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス(株)								
事業概要 (簡条書き)	夜久野町化石・郷土資料館の管理運営								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	賃金	425	臨時職員賃金						
	需用費	82	消耗品費・燃料費・光熱水費						
	役員費	58	建物共済・電話代						
	委託料	47	機械警備						
負担金補助及び交付金	117	農匠の郷やくの管理費負担金・農匠の郷やくの連協負担金							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,508	717	729	802				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	1,508	717	729	802					
予算財源内訳	① 一般財源	1,466	675	683	756				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	42	42	46	46				
決算情報	① 流充用額	17	11	0	0				
	② 配当予算	1,525	728	0	0				
	③ 執行額	1,525	728	0	0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.15/0.3	0.15 / 0.15	0.15 / 0.15	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,950	1,575	1,575	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,475	2,303	1,575						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	夜久野町化石・郷土資料館使用料	種類	教育使用料	実績金額	34	決算付属資料	12	頁
	特財名称	電柱占用料(夜久野町化石・郷土資料館)	種類	教育使用料	実績金額	2	決算付属資料	12	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標										
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	入館者数	人	598/1000	603/1000	693 / 300	/	500	500		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	体験学習と企画展示	件	1/1	1/1	1 / 1	/	1	1		
	単位あたりコスト		1533.00	1525.00	728.19	/				
	単位あたりコスト				/	/				

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・近隣にはこれだけ数多くの化石の展示を行っている類似施設はなくニーズは高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・土・日・祝日の開館とし、運営の効率化を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	・収蔵資料の有効性をたかめる企画展を実施した。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	化石という地域資源を活かした施設としては特徴的である。目的及び指標は達成している。		
これまでの課題及び今後の方向性	施設の老朽化に伴う設備の課題、専門的人員の確保の課題、資料の保管に関する課題など課題が多い。		

## VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	施設の在り方について検討する必要がある。

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	日本の鬼の交流博物館運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村正芳					
会計情報	事業コード	640106	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	240	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市日本の鬼の交流博物館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	・世界の鬼にかかわる資料の収集と保存と公開、情報発信 ・大江山に関する資料の収集と保存と公開、情報発信 ・有形、無形民俗文化財資料の収集と保存と公開								
対象者	全市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス(株)、(株)クリア、(株)スリーエス、タキノデンキ(株)、姫路ナブコ、西岡電気設備、(社)福知山市シルバー人材センター								
事業概要 (箇条書き)	・施設の管理・運営 ・来館者への案内、レファレンス ・主な利用特財 鬼文化研究所使用料 教育使用料 13千円								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	4,178	消耗品・光熱水費・印刷製本費・修繕料						
	役務費	133	建物共済・電話料・浄化槽法定点検						
	委託料	1,082	機械警備・浄化槽保守点検・床清掃・除雪・除草等						
	使用料及び賃借料	326	AED・複写機・印刷機等						
工事請負費	1,010	屋根雨漏り防止工事							

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	6,123	6,947		5,273		5,635				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	6,123	6,947		5,273		5,635					
予算財源内訳	① 一般財源	3,858	3,079		3,073		2,827				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	2,265	3,868		2,200		2,808				
決算情報	① 流充用額	△ 68	0		0		0				
	② 配当予算	6,055	6,947		0		0				
	③ 執行額	6,055	6,728		0		0				
	④ 執行率	100.0%	96.9%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/兼任職員)	0.3/3	0.30	/	3.20	0.30	/	3.20	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	9,900	10,400		10,400		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		15,955	17,128		10,400						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	日本の鬼の交流博物館使用料	種類	教育使用料	実績金額	1,868	決算付属資料	12	頁		
	特財名称	文化財関係図書・図録	種類	物品売払収入	実績金額	153	決算付属資料	34	頁		
	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰	種類	基金繰入金	実績金額	1,498	決算付属資料	38	頁		

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	入館者数	人	8406/10000	10611/10000	7483 / 10000	/ 10000	10000		
	取材等に伴うマスメディア登場回数	回	27/25	39/25	26 / 25	/ 25	25		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	特別(企画)展の回数	回	3/3	3/3	5 / 3	/ 3	3		
	単位あたりコスト		2153.00	2018.00	1345.65	/			
単位あたりコスト				/	/				

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>鬼をテーマとした地域づくりの拠点である</li> <li>現状では営利目的の運営は厳しい</li> <li>地域づくりの手段として必要な施設であり管理運営は優先度が高い</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>入館に際しては入館料を徴収しており受益者負担は妥当である</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動実績については年3回の展示を行うことができた。</li> <li>日本中の鬼に関する資料を収集し、情報発信を行うことができた。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>福知山市の地域資源である鬼をテーマにした全国的にも珍しい施設である。鬼文化の資料収集を積極的に行うことにより、報道関係・冊子等の取材、資料の貸し出しに関する問い合わせも多く、福知山市の文化的施策としてのPR効果は大きい。入館者が目標値より大幅に低くなってしまったが、特別展の内容に左右されるものと考えられる。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化に伴う設備の課題、維持管理、修繕費等の発生</li> <li>専門的職員の配置</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>鬼ブームであり、問い合わせもやメディアへの登場回数も増加しており、引き続き管理運営を行っていく。</p>

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )



# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	文化財資料移転事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村正芳					
会計情報	事業コード	640123	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	240	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市公共施設マネジメント計画 福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	公共施設マネジメント計画に基づき、文化財資料収蔵施設の統廃合を進める。市内各所に点在している資料を一括管理できるとともに、集約した資料の分類・整理を行う。								
対象者	統合文化財施設	対象者数	7	単位あたりコスト	463.6				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等									
事業概要 (簡条書き)	・集約した資料の分類・整理(埋蔵文化財コンテナ200箱、民具資料1000点)								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	共済費		2	臨時職員労災保険					
	賃金	594	臨時職員賃金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	690	620	1,636	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	690	620	1,636	0					
予算財源内訳	① 一般財源	690	620	1,636	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 73	△ 7	0	0				
	② 配当予算	617	613	0	0				
	③ 執行額	617	595	0	0				
	④ 執行率	100.0%	97.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.23/0.05	0.30 / 0.10	0.30 / 0.10	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,965	2,650	2,650	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,582	3,245	2,650						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	施設を統合した数	件	6/7	0/0	0 / 0	/ 0	0		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	移転件数	件	1/2	0/0	1 / 1	/ 1	0		
	単位あたりコスト		973.00	0.00	595.46	/			
	単位あたりコスト				/	/			

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・公共施設マネジメント計画に基づき実施している事業でありニーズ・優先度ともに高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・資料整理にかかる人件費は妥当なコストである。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	・計画通りに実施がなされ有効性は高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	公共施設マネジメント計画に基づき計画的に文化財資料収蔵施設の統合を進めた。このことにより、市内各所に保管してある資料を一括管理することができ、後世に貴重な文化財を伝えることができる。		
これまでの課題及び今後の方向性	保管のみでなく、資料の整理・分類を続けていく必要があり、今後も資料の整理・分類に力を入れていく。		

## VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度をもって事業完了

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	文化財保護啓発事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村正芳					
会計情報	事業コード	640139	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	242	頁
施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
計画期間	開始年度	平成30年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市文化財保護に関する条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	市内の文化財を未来へとつないでいくため文化財の保護と啓発を推進する								
対象者	市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	北広島町神楽協議会 (有)チームワーク								
事業概要 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保護審議会の開催</li> <li>府市指定文化財候補の調査</li> <li>未指定文化財の調査</li> <li>資料館、博物館での展示</li> <li>出前講座の実施</li> <li>各種開発に対する埋蔵文化財保護のための調整</li> <li>埋蔵文化財包蔵地の照会件数 378件(うち発掘調査届出166件)</li> <li>埋蔵文化財発立会・試掘調査 118件</li> </ul>								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報償・報酬	136	審議委員会報酬120000・現地調査謝礼16000						
	旅費	138	審議委員費用弁償・職員普通旅費						
	需用費	301	消耗品・燃料費・印刷製本費・光熱水費						
	役務費・使用料及び賃借料	270	郵送料・筆耕料・看板賃借他						
	委託料・備品購入・負担金補助及び交付金	626	企画展展示委託・庁内LAN端末購入・負担金						

III 予算執行状況										
予 算 情 報	区 分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
	① 当初予算	1,802	1,671		1,410		1,368			
	② 補正予算	0	0		0		0			
	③ 繰越予算	0	0		0		0			
	前年度繰越	0	0		0		0			
	次年度繰越	0	0		0		0			
	小計(①~③)	1,802	1,671		1,410		1,368			
	予 算 財 源 内 訳	① 一般財源	1,802	1,671		1,410		1,368		
	② 国支出金	0	0		0		0			
	③ 府支出金	0	0		0		0			
④ 地方債	0	0		0		0				
⑤ その他特財	0	0		0		0				
決 算 情 報	① 流充用額	△ 17	△ 86		0		0			
② 配当予算	1,785	1,585		0		0				
③ 執行額	1,778	1,471		0		0				
④ 執行率	99.6%	92.8%								
人 概 工 算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.75/0.15	0.82	/	0.25	0.82	/	0.25	0.00 / 0.00	
② 概算人件費	6,375	7,185		7,185		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,153	8,656		7,185						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁	
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁	

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指 標	単位	H29	H30	R1		R2		最終目標
	文化財指定件数	件		12/1	25 / 1		/ 1		1
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指 標	単位	H29	H30	R1		R2		最終目標
	展示回数	回		4/3	8 / 3		/ 3		3
	単位あたりコスト			444.50	183.91				
	単位あたりコスト				/		/		

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>展示は市民のニーズを把握しながら行っている。また、文化財保護のため指定や普及啓発活動を行うことは、未来へと文化財をつないでいくことにつながり優先度は高い。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な調査の実施を行うことがコスト削減に直結している。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業は計画通り実施されている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>未指定文化財の調査研究結果に基づき、文化財保護審議会での審議を経て目標通り年1件以上の指定を行っており適切に業務をおこなっている。</li> <li>展示についても計画どおり実施されている。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代の流れを反映した指定が必要である。</li> <li>市民に福知山市の歴史を知ってもらう機会として、資料の展示や講座の開催は有効な手段である。</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---